

2018年11月26日

各位

会社名 株式会社フーバーブレイン  
代表者名 代表取締役社長 興水 英行  
(コード：3927 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 石井 雅之  
(TEL. 03-5210-3061)

### 株式会社ビズライト・テクノロジーとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2018年11月26日開催の取締役会において、IoT及びAI導入の支援を業務とする株式会社ビズライト・テクノロジー（コード：4383 東証PR0、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 博見、以下ビズライト・テクノロジー）との間で、下記の通り、IoT及びAIに関連する分野において、共同して新製品の開発等を行うことを骨子とする業務提携を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業務提携の理由

IoT、ビッグ・データ、人口知能（AI）及びロボット等の先端技術があらゆる産業や社会生活に導入される、第4次産業革命と言われる社会モデルの変革が起こりつつあります。

当社は、この第4次産業革命を中長期の成長エンジンとして取り込むべく、マルウェア対策に代表される「情報の保護」から、経営資源として戦略的な「情報の活用」へと視点を広げ、「セキュリティ+α」を意識して、新たなマーケティング及び新規事業並びに新製品の開発に取り組んでおります。

一方、ビズライト・テクノロジーは、「ハードウェアが分かるソフトウェア開発集団」として、Raspberry Pi（注）をオリジナル基板と筐体で堅牢化し、産業用途での利用を可能にしたIoTゲートウェイ「BHシリーズ」を自社製品として開発し、累計2,000台以上の販売実績を有しております。

本業務提携は、当社にとって、限られた経営資源の中で第4次産業革命を中長期の成長エンジンとして取り込むという経営命題において、既にIoT及びAIの分野において知見と実績を持つ上場企業であるビズライト・テクノロジーとの協力の下、この分野への進出を加速できるという戦略性を有するものと考えられます。

IoTの分野においては、セキュリティへの関心が相対的に低いこともあり、当社の有する情報トラッキングに関する独自技術とビズライト・テクノロジーの有するIoT及びAI技術を融合させ、両社で事業展開を行うことが有益であると判断しております。

(注) Raspberry Pi（ラズベリーパイ）は、ARMプロセッサを搭載したシングルボードコンピュータで、イギリスのラズベリーパイ財団によって開発されている。主に教育で利用することを想定しているが、2010年代後半以降は、安価に入手できるIoT機器として趣味や業務に広く用いられている。

#### 2. 業務提携の内容等

両社は、IoT及びAIに関連する分野において、共同または協力して新製品の開発等（企画・研究・開発・設計・生産・販売業務）をするとともに、新規顧客の開拓についても協力をいたします。

なお、共同プロジェクトの第一弾は、ビズライト・テクノロジーの自社製品で、汎用IoTゲートウェイの次世代版である「BH3シリーズ」に対して、当社のセキュリティソリューションを新たに加えた製品を開発することで合意しております。

当該製品は、当社が提供する技術により、以下のような特徴を有するものとなる予定です。

1) エンドポイントセキュリティ機能

当社の主力商品であるEX AntiMalware で培ってきたエンドポイントセキュリティのノウハウを、IoT 機器に応用します。エンドポイントセキュリティ機能の搭載が IoT 機器の機能低下に影響を及ぼさないエンドポイントセキュリティの開発を進めております。

2) 端末集中管理、端末マネジメント機能

PasoLog で培ってきた、集計・分析・管理のノウハウを IoT 機器に応用します。大量の端末を管理し、異常な動き等を監視する必要がある IoT 分野においても、集中管理・リモート設定等の機能を提供いたします。

3) 初期設定自動化機能

IoT 機器の出荷段階において、セキュアな設定（通信の制限、ユーザ名・パスワードの変更、権限の制御等）が可能になるクライアントプログラムをインストールすることにより、設定を一括して行える機能を開発中です。また、このクライアントプログラムは、集中管理機能の一つとして相互的な利用を予定しております。

3. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社ビズライト・テクノロジー		
(2)	所 在 地	東京都千代田区外神田 2-17-2 共和ホームズ延寿御茶ノ水 2 階		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 博見		
(4)	事 業 内 容	コンピュータ用ソフトウェア及びハードウェアの開発		
(5)	資 本 金	3,450 万円		
(6)	設 立 年 月 日	2006 年 7 月 5 日		
(7)	大株主及び持ち株比率	代表取締役社長 田中 博見 (90.64%)		
(8)	当 社 と の 関 係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況ともに該当事項はありません。		
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2016 年 6 月期	2017 年 6 月期	2018 年 6 月期
	純資産	33,486 千円	52,764 千円	35,079 千円
	総資産	150,576 千円	170,360 千円	205,096 千円
	1 株当たり純資産	54 円 31 銭	85 円 58 銭	54 円 26 銭
	売上高	201,465 千円	284,594 千円	244,767 千円
	営業損益	6,591 千円	35,655 千円	△29,037 千円
	経常損益	5,392 千円	36,325 千円	△32,825 千円
	当期純損益	5,030 千円	19,278 千円	△32,685 千円
	1 株当たり当期純損益	8 円 15 銭	31 円 26 銭	△51 円 65 銭

4. 日程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2018 年 11 月 26 日
(2)	契 約 締 結 日	2018 年 11 月 26 日
(3)	事 業 開 始 日	2018 年 11 月 26 日

5. 今後の見通し

本件が、当社の当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には売上高増加に寄与することが見込まれます。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上